

長野県の金融経済動向

(2025年10月1日)

【概 況】

長野県経済は、持ち直している。

最終需要の動向をみると、設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。また、個人消費は緩やかに増加している。住宅投資は減少している。公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。

この間、生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得は改善している。

企業の業況感は、幾分悪化している。

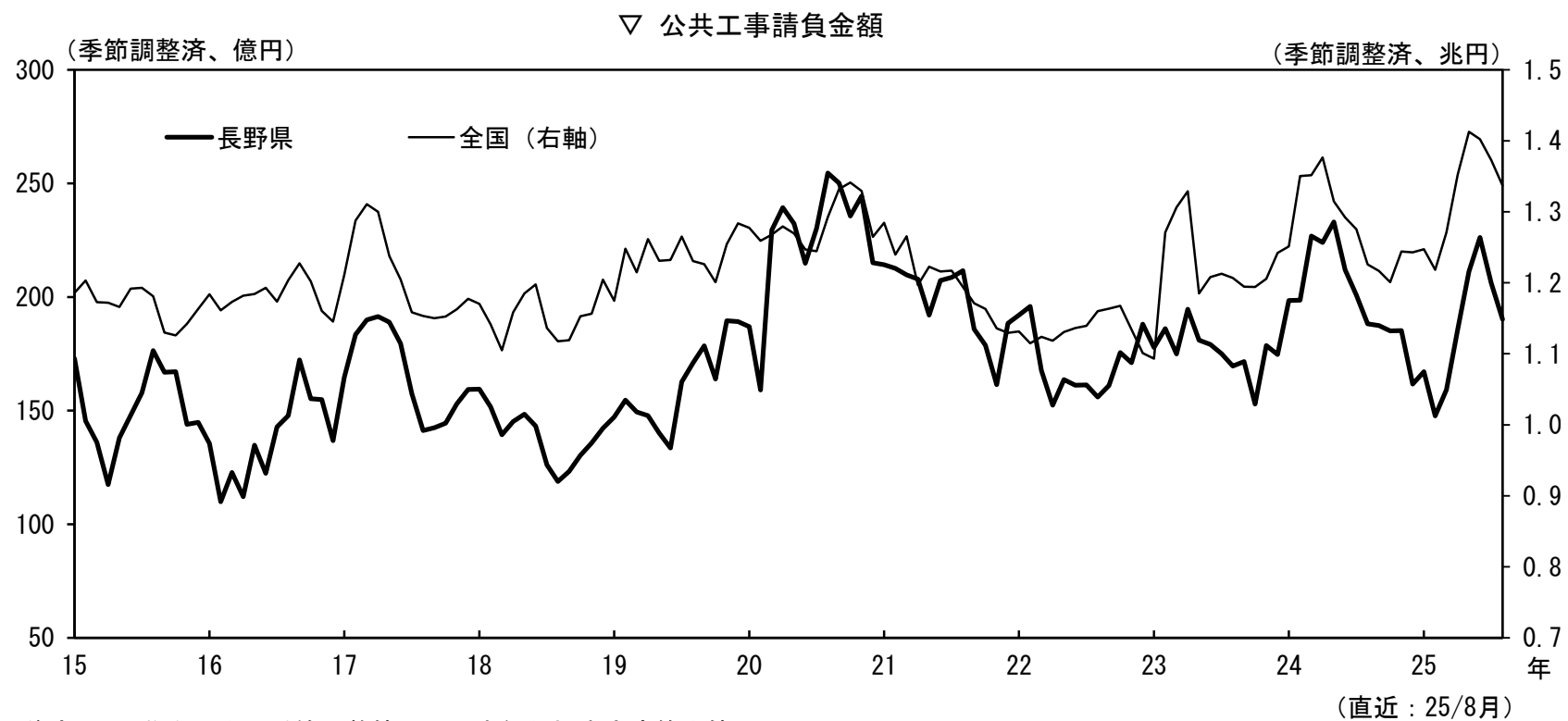
【前回からの変化】

25/9月	25/10月
長野県経済は、持ち直している。 ・設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。 ・個人消費は緩やかに増加している。 ・住宅投資は減少している。 ・公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。 ・生産は横ばい圏内の動きとなっている。 ・雇用・所得は改善している。	長野県経済は、持ち直している。 ・設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。 ・個人消費は緩やかに増加している。 ・住宅投資は減少している。 ・公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。 ・生産は横ばい圏内の動きとなっている。 ・雇用・所得は改善している。

1. 実体経済

公共投資

公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。



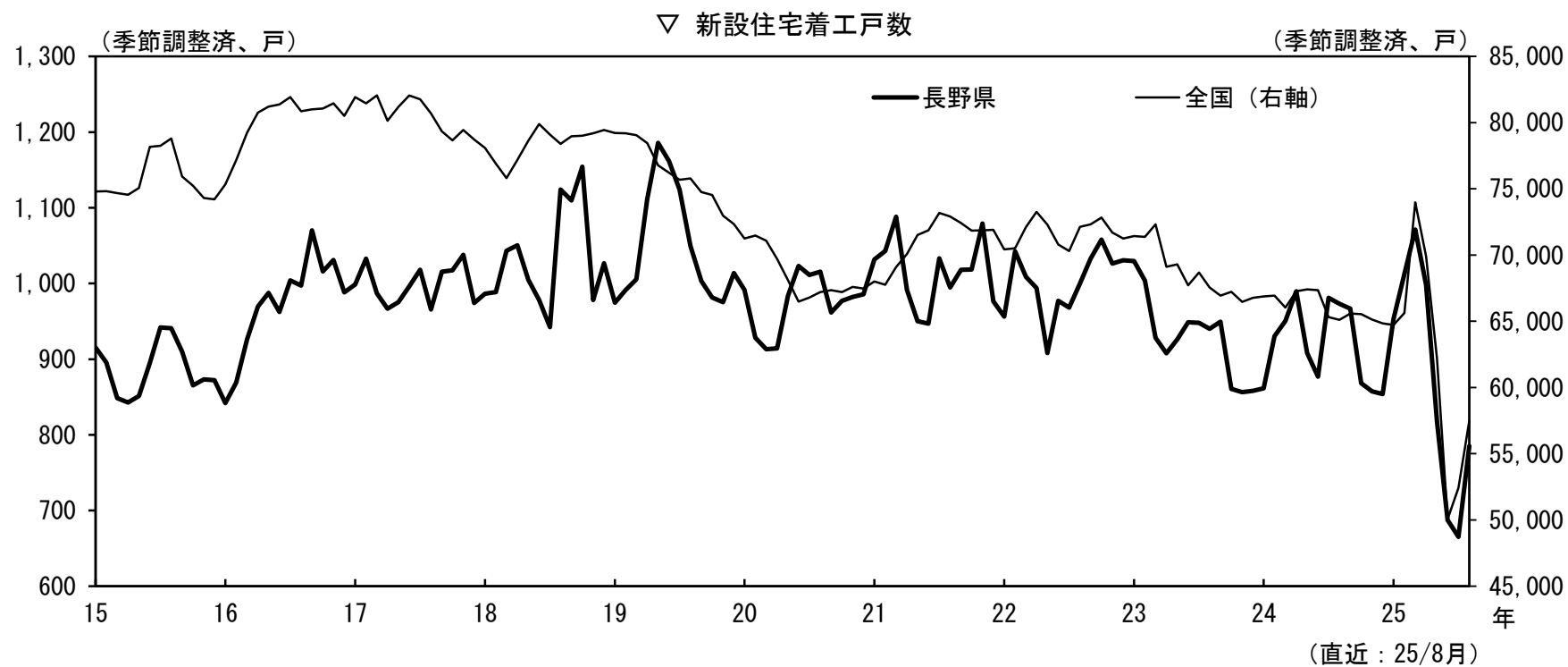
（注）後方3ヶ月移動平均。季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。

（出所）東日本建設業保証「公共工事前払金保証統計」

1. 実体経済

住宅投資

住宅投資は減少している。



（注）後方3ヶ月移動平均。長野県の季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。

（出所）国土交通省、長野県「建築着工統計」

1. 実体経済

設備投資

設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。

設備投資は、25年度は前年度を上回る計画となっている。

輸出は、25年度は前年度を上回る計画となっている。

企業収益は、25年度は前年度を下回る計画となっている。

長野県

▽ 設備投資額
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	- 31.0	11.8
非製造業	37.1	- 9.7
全産業	- 23.8	7.7

▽ 輸出(売上高)
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	8.3	0.8

▽ 経常利益
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	12.7	- 4.7
非製造業	3.9	- 1.8
全産業	11.1	- 4.2

全国

▽ 設備投資額
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	7.3	13.9
非製造業	7.6	5.3
全産業	7.5	8.4

▽ 輸出(売上高)
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業 <大企業>	4.4	0.6

▽ 経常利益
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	5.8	- 8.1
非製造業	5.5	- 2.3
全産業	5.6	- 4.8

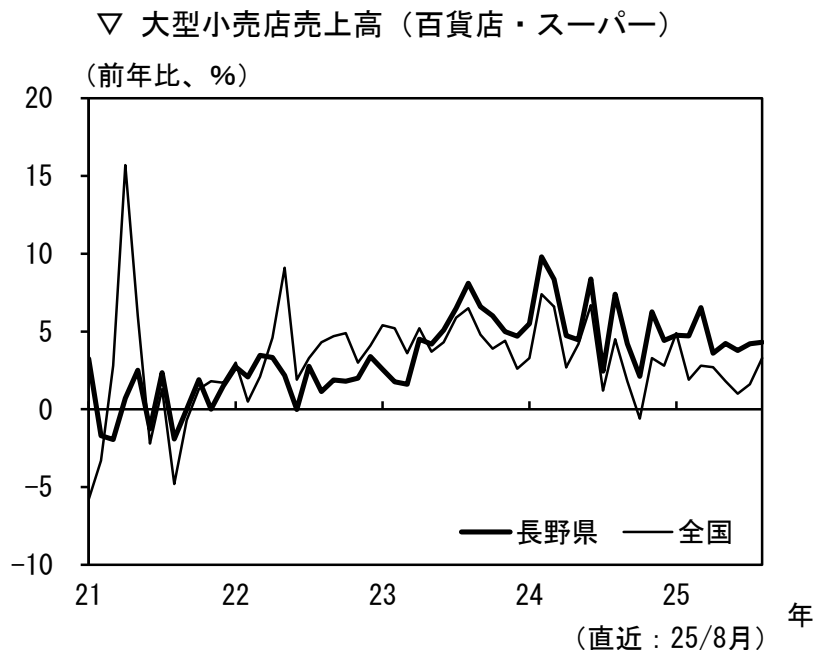
(出所) 日本銀行、日本銀行松本支店「企業短期経済観測調査(25/9月)」

1. 実体経済

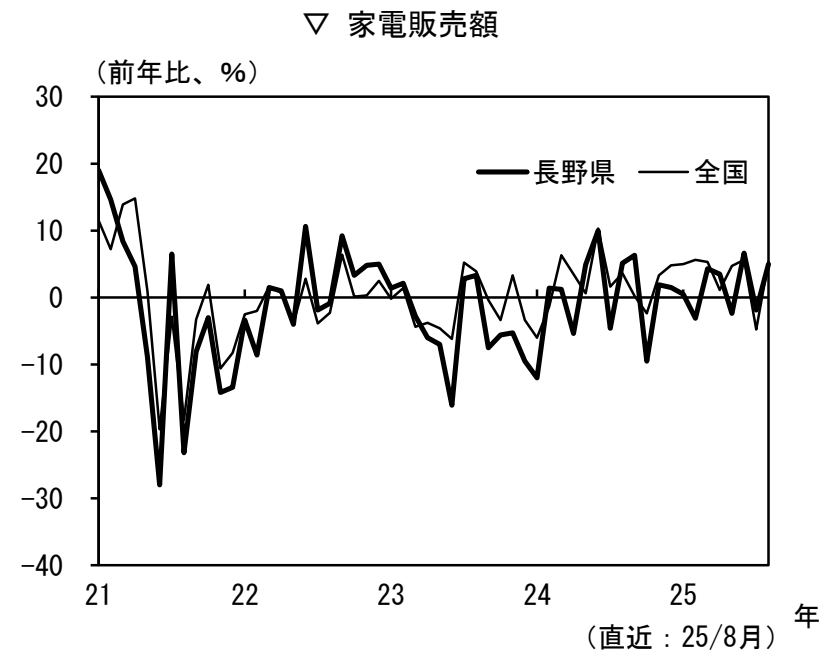
個人消費

個人消費は緩やかに増加している。

県内大型小売店（百貨店、スーパー）売上高（当店調べ＜店舗調整前＞）は緩やかに増加している。家電販売額および新車登録台数は横ばい圏内の動きとなっている。サービス消費は緩やかに回復している。



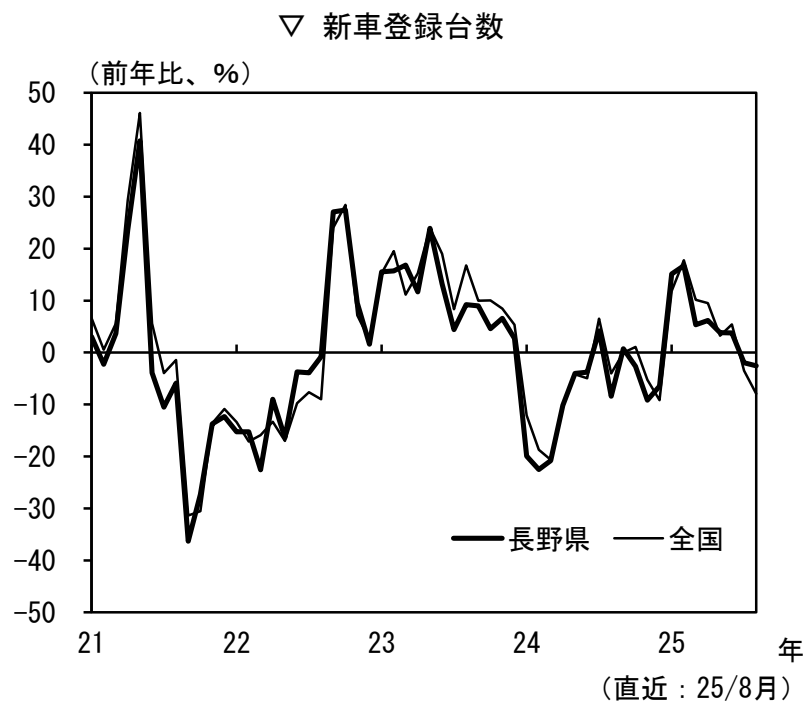
（注） 長野県の25/1～8月は速報値。
（出所） 長野県：日本銀行松本支店
全国：経済産業省「商業動態統計」



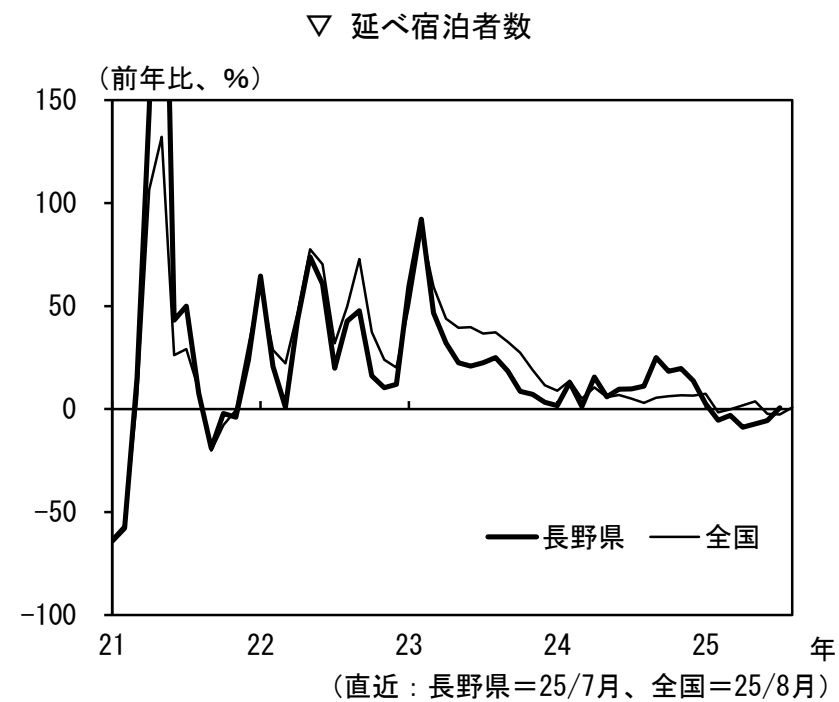
（出所） 経済産業省「商業動態統計」

1. 実体経済

個人消費



(出所) 長野運輸支局「新車新規登録台数」



(注) 長野県の21/5月は前年比+328.7%。

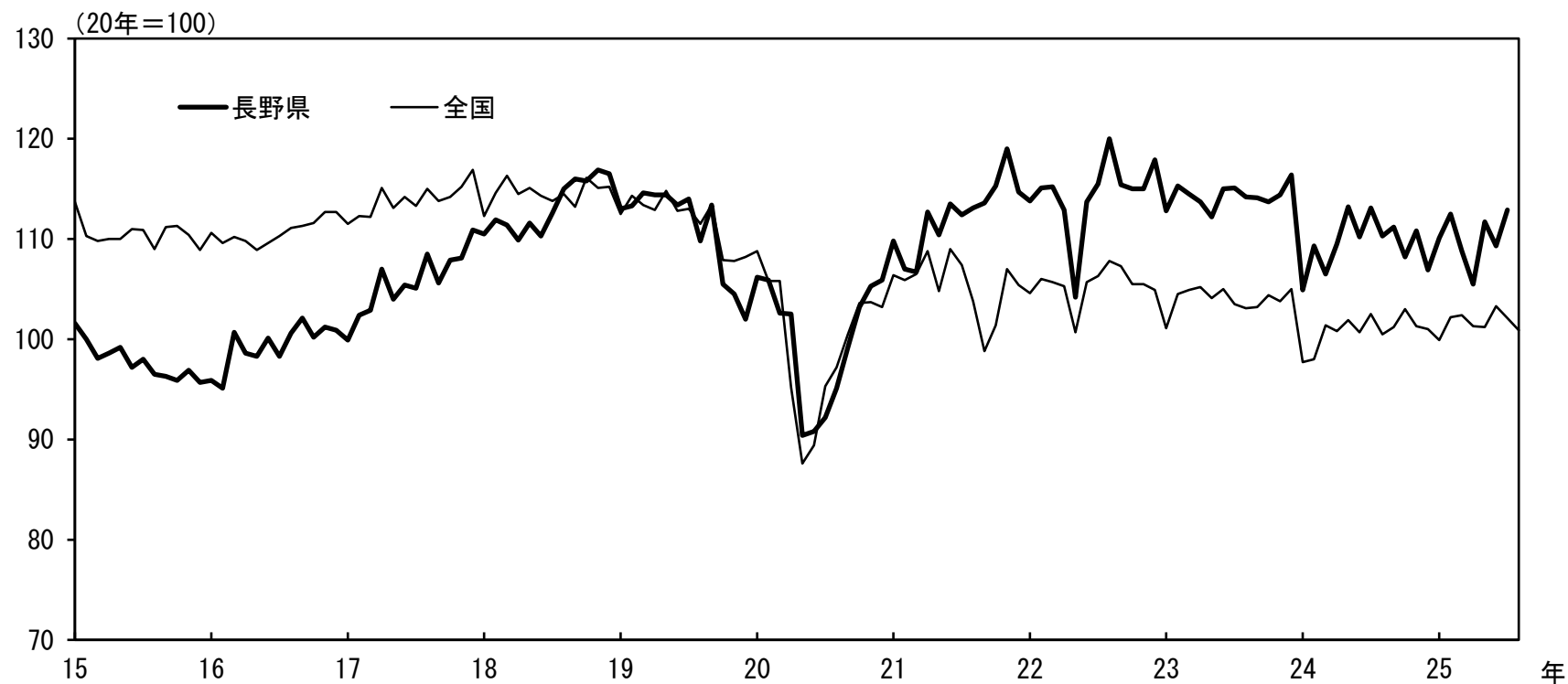
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

1. 実体経済

生産

生産は横ばい圏内の動きとなっている。

▽ 鉱工業生産指数（季節調整済）



（出所）経済産業省、長野県「鉱工業指数」

（直近：長野県＝25/7月、全国＝25/8月）

1. 実体経済

生産

半導体関連・電子部品等は下げ止まっている。

自動車関連は高めの水準ながら足もと弱めの動きがみられる。

機械・同関連部品等をみると、工作機械、成形機は横ばい圏内の動きとなっている。バルブは堅調に推移している。計器は足もと弱めの動きとなっている。

飲料は横ばい圏内の動きとなっている。

【前回からの変化】

25/9月	25/10月
半導体関連・電子部品等は下げ止まっている。 自動車関連は高めの水準ながら足もと弱めの動きがみられる。 機械・同関連部品等をみると、工作機械、成形機は横ばい圏内の動きとなっている。バルブは堅調に推移している。計器は足もと弱めの動きとなっている。 飲料は横ばい圏内の動きとなっている。	半導体関連・電子部品等は下げ止まっている。 自動車関連は高めの水準ながら足もと弱めの動きがみられる。 機械・同関連部品等をみると、工作機械、成形機は横ばい圏内の動きとなっている。バルブは堅調に推移している。計器は足もと弱めの動きとなっている。 飲料は横ばい圏内の動きとなっている。

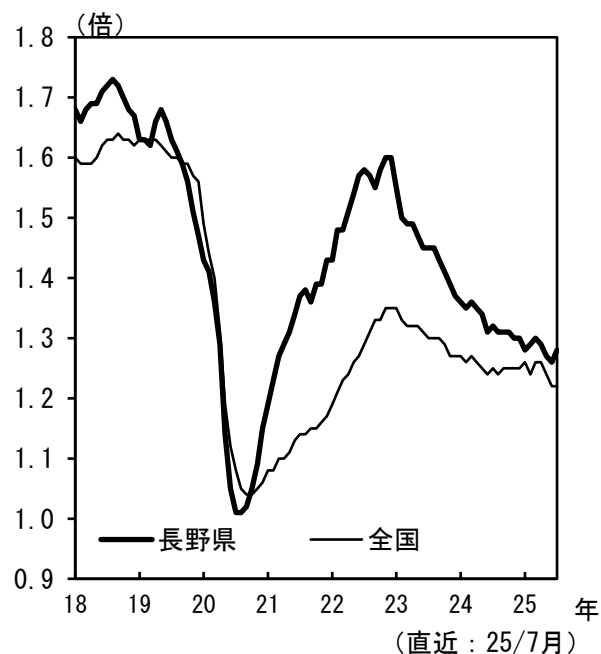
1. 実体経済

雇用・所得

雇用・所得は改善している。

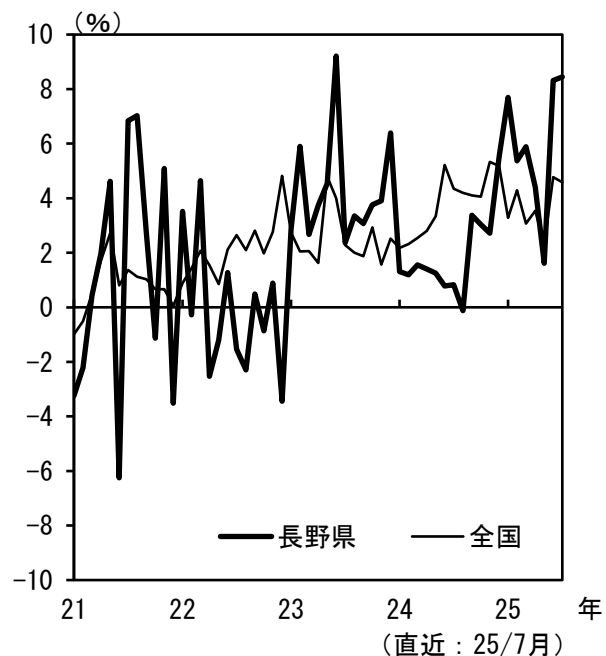
有効求人倍率は、足もと横ばい圏内の動きとなっている。雇用者所得は、増加している。就業者数は、緩やかに増加している。

▽ 有効求人倍率（季節調整済）



(出所) 厚生労働省、長野労働局
「職業安定業務統計」

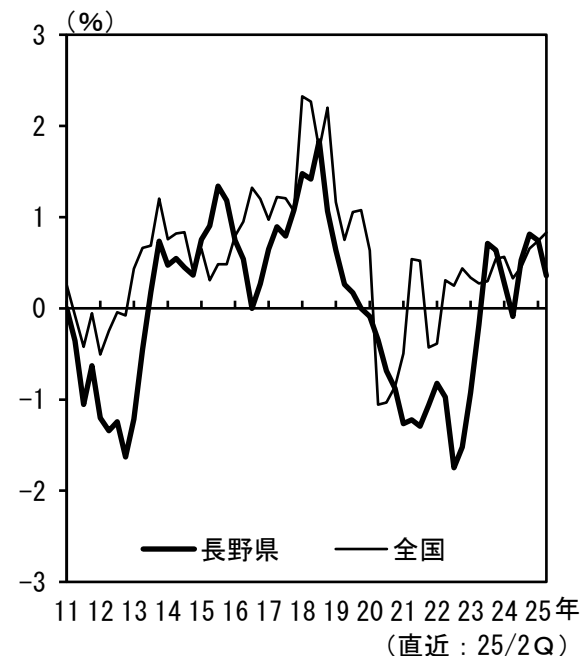
▽ 雇用者所得（前年比）



(注) 現金給与総額指数×常用雇用指数の
前年比。

(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 就業者数（前年比）

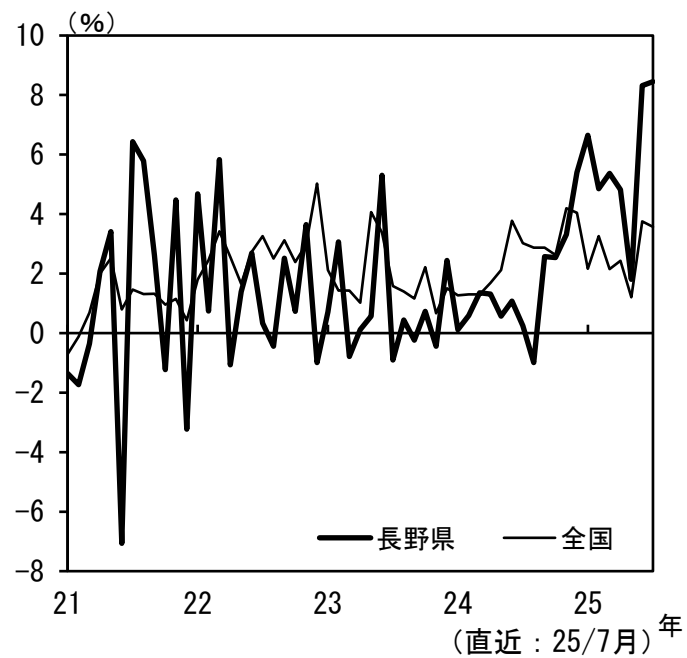


(出所) 総務省「労働力調査」

1. 実体経済

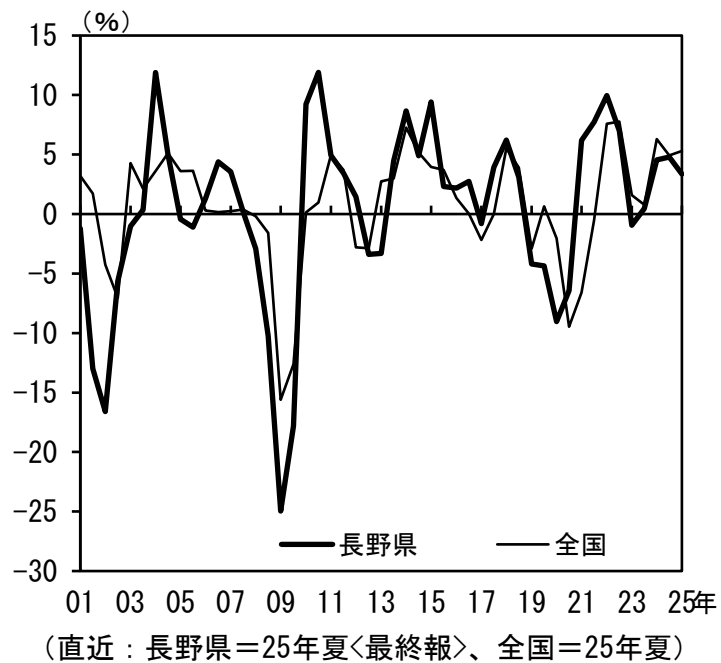
雇用・所得

▽ 名目賃金（前年比）



（出所）厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 平均賞与・妥結額（前年比）



（出所）長野県：長野県
「夏季・年末一時金要求・妥結状況調査」
全国：厚生労働省
「民間主要企業夏季・年末一時金妥結状況」

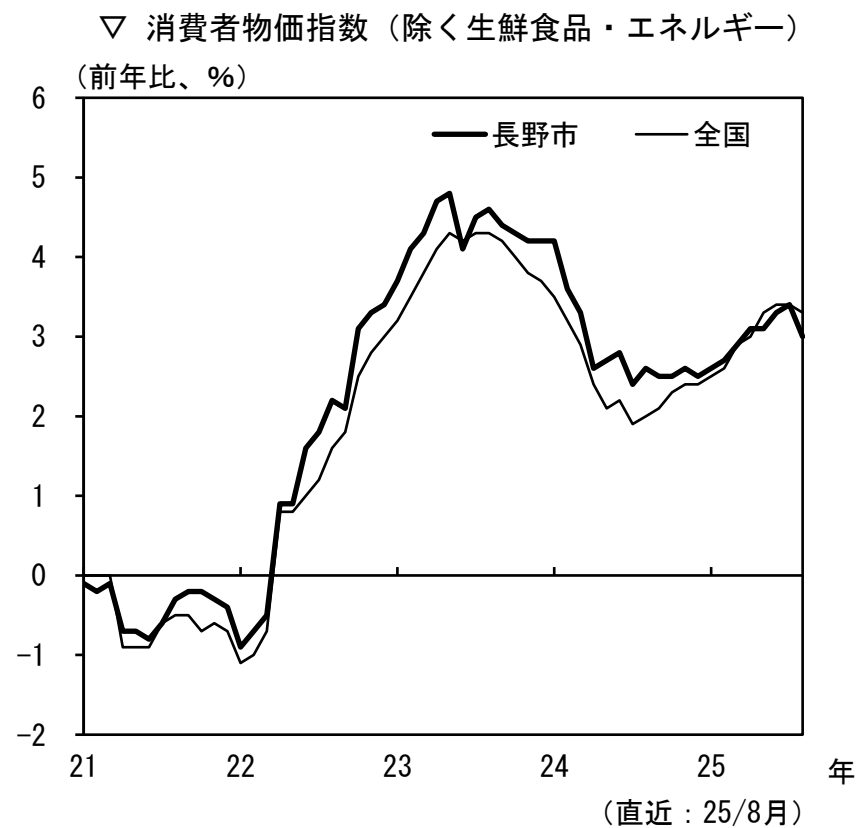
1. 実体経済

物価

消費者物価指数（除く生鮮食品）をみると、25/8月は前年を上回っている。



（出所）総務省、長野県



（出所）総務省、長野県

2. 金融

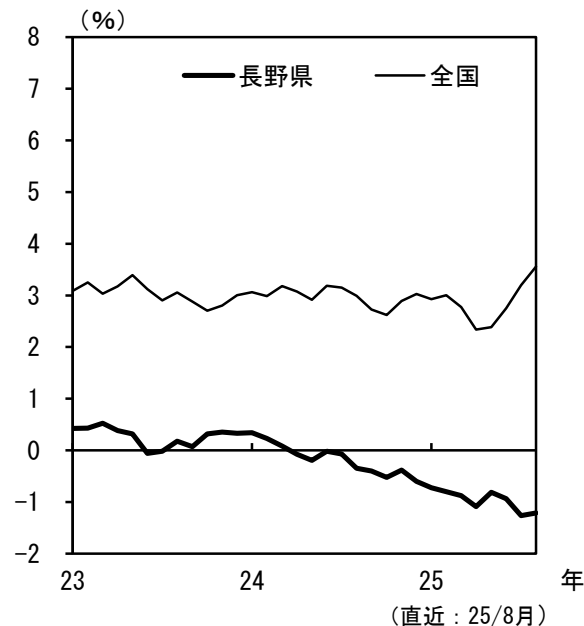
貸出金・預金

貸出残高は、前年比で1%台前半のマイナスとなっている。

貸出約定平均金利は、緩やかに上昇している。

預金残高は、前年比で0%台前半のマイナスとなっている。

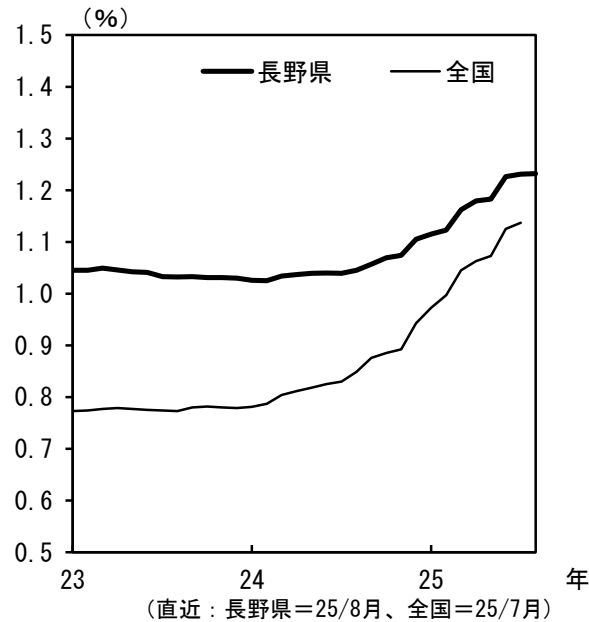
▽ 貸出平残（前年比）



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ、信託3行（三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託）、あおぞら銀行、SBI新生銀行、信金の合計。
・「全国」直近データは速報。

(出所) 日本銀行

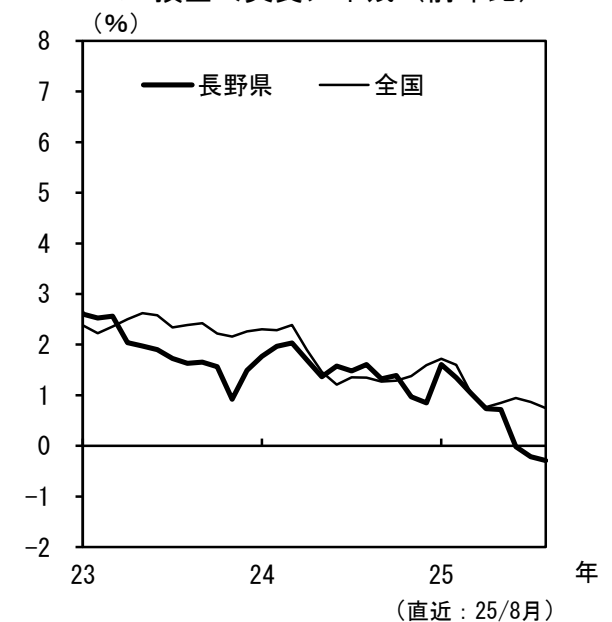
▽ 貸出約定平均金利（ストックベース）



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は銀行本体の設立根拠が国内法に準拠している銀行のうち、日本銀行と取引のある銀行（整理回収機構およびゆうちょ銀行を除く）。

(出所) 日本銀行

▽ 預金＜実質＞平残（前年比）



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分（表面預金から切手手形を除いた額）。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ（表面預金から切手手形を除いた額+〇）。

・「全国」直近データは速報。

(出所) 日本銀行